

## 「伊仙中学校の文化財探訪の取組」

1. 学校名	伊仙町立伊仙中学校
2. 学年・人数	3年生 28人
3. 日時・場所	<p>(1) 学習会等の日時・場所          令和6年10月11日 文化財ウォッチング          (面縄貝塚, 徳之島カムイヤキ陶器窯跡, 他)          令和6年10月~11月 学習会(事後学習・発表資料作成)</p> <p>(2) 発表の日時・場所          令和6年11月1日 伊仙町立伊仙中学校「令和6年度文化祭」</p>
4. 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について	<p>(1) 名称・時代          ア 面縄貝塚(おもなわかいづか): 縄文時代          イ 徳之島カムイヤキ陶器窯跡(とくのしまかむいやきとうきかまあと): 平安時代後期~鎌倉時代</p> <p>(2) 特徴等          面縄貝塚は、奄美・沖縄地域の縄文時代における海岸砂丘上及び石灰岩地帯に立地する集落遺跡の典型であり、九州島と沖縄地域との間に位置することから、両者の関係性の解明にとって重要な存在となっている。徳之島カムイヤキ陶器窯跡は、11世紀後半から14世紀前半頃(平安時代の終わりから鎌倉時代)に陶器が生産された窯跡。1983年に発見された。発見地の字名「亀焼」(地元の発音でカムイヤキ)にちなんで名付けられた。</p>
5. 活用の取組において地域との連携や工夫した点等	<p>総合的な学習の時間を利用して、校外学習として文化財探訪の取組を実施した。伊仙町教育委員会社会教育課の方に案内・解説をしていただきながら各史跡を巡った。その後、生徒は調べてきたことを基にさらに資料を調べるなどして発表資料を作成した。グループごとにまとめる史跡を決めて、イラストや実際に撮影してきた写真等を活用しながら、わかりやすくまとめるよう心掛けた。</p>
6. 取組の様子(研究発表等)	<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p style="text-align: center;">文化祭での発表掲示物</p>
7. 感想・意見(参加児童生徒・保護者・保存会・教員等)	<p>【生徒】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 史跡から、数千年前の人々がどのような生活を送っていたのかを知り、徳之島の歴史について理解を深めることができた。</li> <li>・ 徳之島の歴史について知らないことだらけだったが、初めて行く場所や初めて知ることがたくさん学べたのでよかった。自分たちの身近にはすごいものがたくさんあるんだと感じることができ、普段から徳之島のことについて意識していけたらいいなと思った。</li> </ul>